



こちらから  
記事の動画が  
視聴できます



▲土のうを積み上げる市消防団員の皆さん

災害に備えて  
水防訓練と水難救助訓練  
暴風雨などによる洪水・浸水災害に備え、水防技術の向上と関係機関との連携強化を図るため、5月31日に福岡漁港海浜公園で水防訓練が実施されました。市消防団員が、土のうを積み上げる「積み土のう工法訓練」とブルーシートを土のうで固定する「シート張り工法訓練」を実施。その後、宗像地区消防本部職員による水難救助訓練が行われ、ドローンでの要救助者の捜索やボートでの救助活動など、本番さながらの雰囲気になり、来たる人も手を止めて訓練に見入っていました。



▼動画はココ



▲百万人目の来館者 竹内百音さん(右) 千博さん(中) 叶子さん(左)

地域に愛される施設に  
カメラステージ図書館来館者百万人突破  
平成29年7月に開館した市複合文化センターカメラステージ図書館の来館者が百万人を突破し、5月16日に記念式典が開催されました。記念すべき百万人目の来館者となったのは「週に1

回はカメラステージ図書館を利用する」と言う、竹内百音さん。百万人達成記念証明書が手渡されると「ありがとうございます」と笑顔で受け取りました。また、一緒に来館した妹の叶子さんが花束を受け取り、お父さんの千博さんは「ここには子ども向けのものがたくさんあり、子どもたちが楽しみにしている。私も、いろいろなジャンルの本を見ていきたい」と話していました。百万人達成を記念して、本を借りた人にはオリジナルエコバッグが配布されていました。



▼動画はココ

元市議会議員に栄誉  
碓野九州男さんが旭日双光章を受章  
元福津市議会議員で、旧福岡町議会でも副議長を務めた碓野九州男さんが旭日双光章を受章しました。5月13日に福津市役所で叙勲伝達式を開催し、福井市長から碓野さんに勲記と勲章を伝達しました。碓野さんは「今後も福津市が発展することを願っています。ありがとうございます」とあいさつしていました。



▲左から高山議長、碓野さん、市長

地域医療の中核を担う総合病院  
宗像水光会総合病院が創立60周年  
宗像水光会総合病院が、昨年創立60周年を迎えたことを記念して60周年記念誌を制作。市は、総合健診センターでの集団健診業務などを宗像水光会総合病院に委託し、地域医療の充実を図っています。5月19日に市長へ記念誌を寄贈した田山慶一郎院長は「これからも地域のニーズに合わせた医療を意識していきたい」と話していました。



▲記念誌を掲げる田山院長(左)と市長



▲在自山展望所で絶景を楽しみながらガイドを受ける参加者

沖ノ島も見えた  
宮地嶽自然歩道トレッキング  
宮地嶽から在自山に縦走する「宮地嶽自然歩道トレッキング」が5月17日に開催され、市内外から25人が参加しました。各グループを引率しながら各所の説明をするのは福津市観光ボランティアガイド会「いさば会」の皆さん。まずは宮地嶽山頂を目指し、それから在自山山頂、在自山展望所を目指しました。2つの鳥居がある展望所に到着すると、参加者の皆さんは「すごくきれい」「来た甲斐があった」と目を輝かせ、さらには「うつつらと見えた沖ノ島に感激していました」。



▼動画はココ

読者の皆さんから寄せられた市内の出来事や旬の話題をお届け  
街角カメラリポート

昨年11月8日は防災訓練の日だった。午前8時45分の緊急避難メール着信後、防災用サイレンが鳴り、参加者全員が組長宅に集合し、その後宮ノ元公園に移動した。公園に到着すると、既に多くの人たちが集まっていて、みんなの意識の高さに驚かされた。福津市は、玄界灘のすぐそばにあり、いつでも何が起きても不思議ではない。一番心に残った言葉は「危険を

感じたらまず落ち着いて周りの状況を確認し、それから安全と思える場所に素早く逃げる」だった。午前9時30分ごろから津屋崎中学校に移動した。グラウンドで消防車による放水や水消火器体験も行われた。体育館では、投光器や防災グッズ、非常食などが数多くテーブルの上に展示されていた。防災マップを見ながら「明日はわが身」と言う言葉が頭に浮かんだ。

津屋崎での一斉防災訓練  
今回はU・Tさんからの投稿です

残念ながら度々起きている自然災害。自分には関係ないではなく、普段からハザードマップなどを確認して準備しておく必要があると思った。

▶水消火器を体験する中学生



▲表敬訪問した協議会会長の楠田さん(右)と浪瀬さん(左)

津屋崎地域郷づくり推進協議会では、毎週土曜日に草刈りや枝の剪定などの松林保全活動を行っています。その長年にわたる活動などが評価され、第38回森林レクリエーション地域美しの森づくり活動コンクールで「全国森林レクリエーション協会会長賞」を受賞しました。津屋崎地域郷づくり推進協議会環境部会会長の浪瀬義行さんは「津屋崎の人は松林を残したいという思いを持っている。みんな歳をとったけれど、頑張っています」と語っていました。

みんなで守る松林  
「津屋崎郷づくり」が全国表彰



▼動画はココ